

TOHO STUDIOS

TOHO STUDIOS
↑ IN

INTRODUCTION

はじめに

TOHOスタジオ株式会社は映像作品全般の撮影及び仕上げに対応するスタジオ施設の運営から、映像の企画・制作・仕上げまでをワンストップで手がけています。

スタジオの広さは撮影スタジオとして日本最大級の約57,335m²(約17,344坪)。敷地内には同時録音に対応した10の撮影用ステージ、ポストプロダクションセンター、スタッフルーム、キャスルーム、会議室、作品倉庫、カフェテリアなどの付帯施設を備えています。

1932年に映画制作を開始して以来、その伝統を受け継ぐ美術セット、豊富なストックの衣裳・小道具など、歴史あるスタジオならではの技術力と引き出しを持ち合わせています。また充実したラインナップの照明機材や、2つの大型ダビングステージの他、3Dスキャンスタジオ、特殊メイクアップ工房といった、最新鋭の機材・技術も充実し、伝統と革新を共存させた設備を備えることで、様々な作品の二

ーズに対応することが可能です。

環境への配慮にも力を入れ、スタジオで使用する電力は使用電力100%脱炭素化を目指し、2024年より太陽光と発電時にCO₂を排出しない水素を燃料とした電気を段階的に導入し、「24/7カーボンフリー電力」の実現を目指しています。構内にあるカフェテリアでは、植物由来の食材を使用したプランベースのメニューも提供しています。

映画・テレビ・配信・CM、あらゆる映像の制作現場として、長く引き継がれた歴史の上に時代の声を反映させながら、常に進化し続ける東宝スタジオ。ここは才能あるクリエイターと最新のテクノロジーが集まる創造的な場所です。



H | S | T | O | R | Y

ヒストリー

東宝スタジオは日本映画のトーキー時代到来にあわせ、1932年に創立した写真化学研究所(P.C.L.)が前身。P.C.L.とその他3社が合併した東宝映画(株)が、1943年に(株)東京宝塚劇場と合併して東宝(株)が誕生しました。スタジオの名称も「東宝撮影所」と改称。1954年公開の『七人の侍』や『ゴジラ』をはじめ映画史に残る名作が数多く送り出されました。

1955年に竣工したNo.8、9ステージは、現在も日本最大の面積を誇り、フル稼働しています。1960年には特撮用大プールを建造し、特撮を中心に数多くの名場面が撮影されました。1971年に「東宝スタジオ」と改称して今日に至ります。

2004年からは「スタジオ改造計画」として総額100億円を投じる大規模な再開発に着手し、No.8、9以外の全てのステージを建て替えるとともに、特撮用大プールの跡地にはCM専用ステージのNo.11、12ス

テージが竣工、付帯施設の拡充にも注力しました。また2010年には世界最高レベルのダビングステージを有する「ポストプロダクションセンター1」が完成。大改造を終え、東宝スタジオはプリプロダクションからポストプロダクションまでの一貫した生産ラインを提供できる近代スタジオに生まれ変わりました。2020年には(株)東宝映画と(株)東宝スタジオサービスが合併し、TOHOスタジオ(株)が誕生。さらに2023年12月には(株)東京現像所からDI・編集事業を継承し、「HIGH-RESOLUTION BASE」が稼働を開始。ポストプロダクションの領域も拡充いたしました。

そして2025年現在においては、Dolby Vision®(ドルビービジョン)とDolby Atmos®(ドルビーアトモス)の設備を設置するべくダビングステージ1と試写室を改装し、多様化するコンテンツ制作に対応してまいります。



PLANNING & PRODUCTION

企画制作部

企画制作部は東宝スタジオを拠点とする制作プロダクションで、企画段階から撮影、仕上げまでワンストップで映像制作を進められるのが最大の強みです。映画をはじめ、配信作品やテレビドラマ等、多岐にわたるコンテンツの制作実績があります。数多くの国内実写映画作品を制作し、抜群の制作管理能力を誇る(株)ドラゴンフライエンタテインメントもグループインし、シナジーが生まれています。様々なパートナーの皆様のニーズに合わせ、これまで積み重ねてきた経験を活かし作品の完成まで真摯に向き合い続けます。

映像制作の流れ

プリプロダクション(準備)

- ・企画立案 企画書作成
- ・シナリオハンティング 脚本作成
- ・キャスティング交渉 絵コンテ作成
- ・予算作成 スケジュール作成 スタッフ編成
- ・各所契約締結 法務確認
- ・スタッフルーム/倉庫開設
- ・オーディション ロケーションハンティング
- ・美術/衣裳/小道具打合せ セット建込
- ・制作費決定協議 リハーサル
- ・ハラスマント講習 インティマシー講習 etc.

プロダクション(撮影)

- ・スタジオセット撮影
- ・ロケーション撮影
- ・素材撮影
- ・スケジュール管理
- ・安全管理
- ・出金/予算の進捗管理
- ・撮影素材整理
- ・CG制作準備 etc.

ポストプロダクション(仕上げ)

- ・オフライン映像編集
- ・CG/VFX
- ・カラーグレーディング(色調整)
- ・オンライン映像編集
- ・整音(バランス調整)
- ・台詞アフレコ・効果音・劇伴音楽制作
- ・ダビング(音の一本化)
- ・DCP作成
- ・スクリーン検定試写
- ・素材作成(二次利用放送用など) etc.



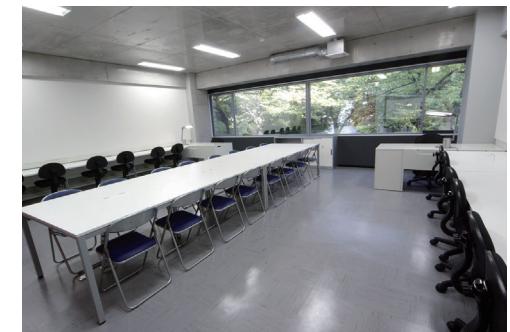
OFFICE CENTER/PRODUCTION CENTER

オフィスセンター / プロダクションセンター

メインゲート向かって右手に建つオフィスセンターには、制作プロダクションであり、スタジオ施設全般の管理・運営もしているTOHOスタジオ(株)が1階にオフィスを構えています。グループ会社の(株)東宝映像美術、TOHO Tomboピクチャーズ(株)、(株)ドラゴンフライエンタテインメントなど

も入居しています。

プロダクションのベースとなる施設は、2つのプロダクションセンターに集約しています。そこにはスタッフルームをはじめ、装飾・機材倉庫としてご利用いただく施設も完備しています。



ACTORS CENTER

アクターズセンター

アクターズセンターには俳優が使用するキャストルームをはじめ、プリプロ期間の様々な行事で使用できる施設を集約しています。衣裳部屋が5室、メイクルームが4室。さらに、リハーサルや本番時の支度場所としても使用できるリハーサルルーム。衣裳合わせで使用するフィットティングルームを備えています。

キャストルームは全部で34室・4つのグレードに分かれており、全室にメイク卓、フィッティングスペースを完備し、各種備品も豊富に取り揃えています。和装でも使いやすい和室仕様は3室ございます。シャワールームも2階～4階に男女各6室用意しています。



CAFETERIA

カフェテリア

オープンテラスのある明るく開放的なレストラン。和洋中の定食や丼物、麺類など多種多様なメニューをお手頃な価格で提供しています。座席数は130あり、8時半から18時まで、食事に、休憩に、打ち合わせにいつでもご利用いただけます。撮影・仕上げ現場へのケータリングサービスやお弁当のお届け、作品完成後の打ち上げも承ります。

植物由来の食材を使用した、プラントベースのメニュー「ゴジラカレー」も提供されています。春にはテラス外に流れる仙川沿いの桜が満開となり、



お花見会も毎年恒例のイベントとして開催されています。



S O U N D

ステージ

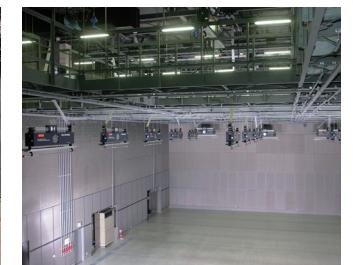
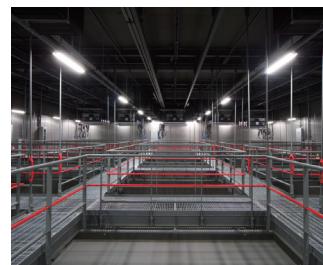
東宝スタジオの撮影用ステージは全部で10ステージ。すべて同時録音対応、冷暖房、有線・無線のインターネット回線も完備。建設されてから70年の歴史を誇るNo.8、9ステージは日本最大の429坪。大型セットや複数枚の美術セット建込など、広さを必要とする撮影に最適で、東宝スタジオを象徴するステージです。

No.7ステージはキャットウォークまで11.3mあり、東宝スタジオの中で最も高いステージです。2階建て家屋など、高さを求める美術セットも容易に建てることができます。



S T A G E

No.3、4、10ステージはスタンダードな200坪。雨降らし・水落しなど、大量の水を使っても処理できる排水能力を持ちます。ステージ各所には、アクション用ワイヤーを固定するアタッチメント・フックを設置。特殊撮影を容易に行える工夫も施されています。所内の奥地には1932年に創建された枚岡神社がスタジオを見守っています。日本映画では昔から、クランクイン時に撮影の安全と作品の成功を祈念して、神主にお祓いをしてもらう伝統があります。東宝スタジオを利用する海外作品においてもお祓いが執り行われています。



S O U N D

ステージ

No.11、12ステージは主にCMなどのプロモーション撮影にて利用されているステージです。3面Rの白ホリゾント常設で、床と壁が曲面で繋がっており、境目が無くなるので、無限の空間を演出することができます。抽象空間が必要な撮影を行う際に重宝され、他にも様々なニーズに対応できます。2階には控室をそれぞれ3室完備し、控室からステージ内へ直接アクセスが可能です。また、広々とした会議室もあり、打ち合わせ以外にも、支度待機場所や食事会場としても利用することができます。同棟にはスチールスタジオという27坪のステージもあります。ここではスチール撮影はもちろん、イ



S T A G E

ンタビューや縦型動画など、CM作品に紐づいた撮影がスムーズに進められる環境を用意しています。いずれも同じ建物内で完結するため、機密性の高い案件においても安心してご利用いただいています。また、No.3、4、7、10、11、12ステージには照明用自動昇降装置、通称「照明バトン」を設置。ライトをフロアに下ろすことなく、自由度の高いライティングが可能です。No.11、12ステージにはそれぞれ19基常設されており、バトン本体から電源が取れる世界基準の装置設計が施されています。



POST-PRODUCTION CENTER 1 & 2

ポストプロダクションセンター 182

東宝スタジオには仕上げに関わる施設であるポストプロダクションセンターが2つあります。ポスプロ1は、ワーナーブラザーススタジオの全面協力、チャールズ・M・ソルター・アソシエイツの音響設計を得て2010年に竣工。ダビングステージ・アフレコ・フォーリー・試写室などすべてのスタジオがマルチチャンネル音響を前提に設計・施工されました。ポスプロ2には、『ゴジラ』シリーズ、黒澤明監督作品など数多くの名作・傑作を送り出してきたダビングステージ2があります。

2025年にはドルビービジョンとドルビーアトモスの機能が加わり、同一施設内で最高の映像と音の作業と、そのクオリティチェックまでをワンストップでできる日本国内唯一の施設が誕生しました。



ダビングステージ

2つのダビングステージでは映像作品に台詞・音楽・効果音を加え、バランスを整える音響の最終工程が行われます。ダビングステージ1には「DFC GeMiNi」と「Avid S6」のハイブリッドシステムのコンソールを設置。2025年5月からは従来のチャンネルベースとは異なり、立体感のある音場を生み出すオブジェクトベースの音響フォーマット、ドルビーアトモスのミックスが行えるようになり、IMAX® 5ch、12chのリバランス作業などマイナーシブサウンドの対応を可能としました。

ダビングステージ2には「Avid S6」のコンソールを設置。国内最大の容積を誇るステージは、フィルムの時代からの伝統を受け継ぎながら、デジタル時代の映像作品に対応し、国内外のクリエイターからいまだ衰えぬ根強い人気があります。

アフレコステージ

台詞、ナレーションなどを録音する専用ステージ。20人以上が入っても充分な広さがあり、NC10の高い遮音性と、静謐さを誇ります。コントロールルームはステージ内が視野に納まる格好で、監督やミキサーが演者の唇の動きと音声の同期を確認しやすい配置にしています。

フォーリーステージ

コンクリートやアスファルトなど多様な床面、水槽、扉、階段、サッシ、襖、そして数多くの小道具を用意して、実写コンテンツだけでなく、アニメーション、ゲームと数多くの効果音を作り続けるステージです。繊細な音を録音するNC10以下のブースも完備。フォーリーアーティストのリクエストに応える「音出し素材」も収集しています。



マジルーム

配信や放送など家庭視聴用コンテンツの音を仕上げるミキシングルームです。ドルビーアトモスホームコンテンツ制作にも対応しています。またビデオサテライトによりスタジオ所内のオフライン編集室とリンクし、常に最新の映像を見ながらの整音作業が可能です。



HIGH-RESOLUTION BASE

ハイリゾリューションベース

HIGH-RESOLUTION BASEでは、実写コンテンツのグレーディングと呼ばれる色彩調整や映像の変換、そしてアニメーションにテロップやエフェクトをつけて、放送、配信用のコンテンツに仕上げる映像編集を行っています。そして映像の仕上げ作業だけでなく、映画を上映するための映像、音声、字幕などのデジタルデータとそれらを管理するメタデータをひとまとめにした国際基準のフォーマット

DIルーム

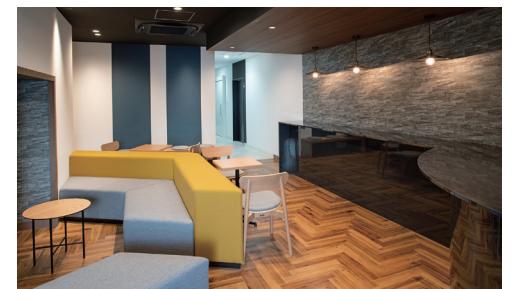
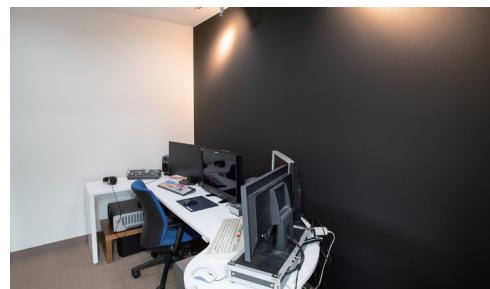
グレーディングを行うデジタル・インターミディエイトルームは2室。DIルーム1ではDCI規格に準拠した4Kシネマプロジェクターを完備しスクリーン上での作業が可能です。DIルーム2では4K-HDRまで対応したモニターを完備しテレビ番組や配信コンテンツから、ドルビービジョンのマスター制作まで幅広く対応しています。ソフトウェアは「DaVinci Resolve」を採用。室内照明も調光・調色機能を備え、コンフォームからグレーディングまでシームレスなワークフローを提供します。



ト、デジタルシネマパッケージ(DCP)の作成も行っています。実写・アニメーション、劇場上映、放送、配信の隔てなく、あらゆるジャンルのコンテンツの様々なニーズにRESOLUTION — 解決策 — を提供します。

オンライン編集室

2つのオンライン編集室では、ハイエンドなクリエイティブツール「Autodesk Flame」を装備した4K-HDR対応の視聴環境を提供。劇場上映用映画・テレビアニメーション・配信コンテンツ等のオンライン編集作業にご利用いただけます。隣接するDIルームと大容量・高速ネットワークストレージによって繋がれており、編集作業からグレーディングへのシームレスなデータ受け渡しが可能。各フォーマットに即した最終素材の納品を可能とします。



SCREENING ROOM 試写室

広さ188m²、高さ5.5mの大空間に8.3m×3.4mのスクリーンを完備。完全水平映写により、歪みなく映像の確認が行えます。既存の4Kシネマプロジェクターに加え、2025年12月には4Kレーザー・シネマプロジェクターが設置され、ドルビービジョンのカラーグレーディング作業が可能となります。仕上げた映像・音響のデータチェック、そして通常の劇場公開作品からプレミアムなドルビービジョン+アトモス作品までの検定試写会と、あらゆる映像の上映用途で最高のリファレンスを提供します。



D.I. Factory D.I.ファクトリー

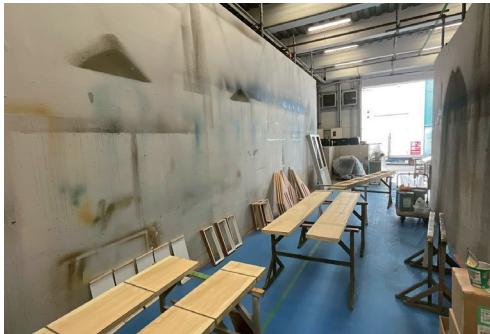
DI作業に関する総合サービスを請け負い、D.I.プロデュース、DIT、データコンフォーム、オンライン編集、カラーグレーディング、各種マスタリング(DCP/IMFなど)、撮影から仕上げまでの映像処理を一貫した形で提供します。REDスタジオ(4K対応)、GREENスタジオ(4K-HDR対応)の2つのスタジオを有し、大スクリーンで行うグレーディングは、他の施設にない特徴となります。



TOHO EIZO BIJUTSU

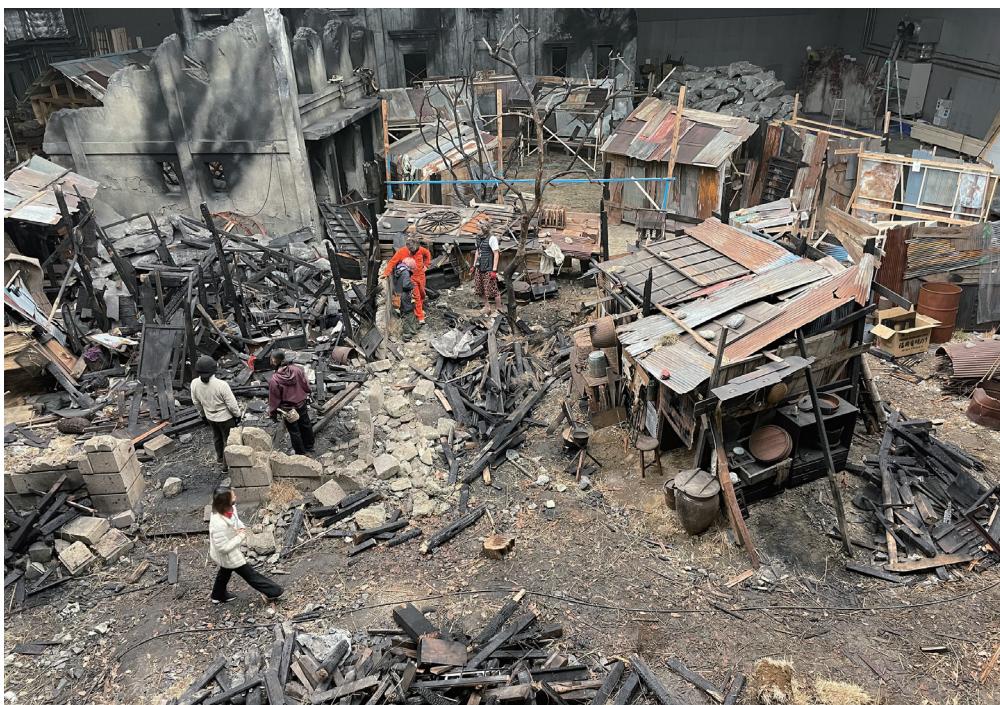
株式会社東宝映像美術

そのクオリティの高さから日本映画界で絶大な信頼を得ている「東宝の美術セット」。黒澤明、成瀬巳喜男、市川崑など日本を代表する名監督が作り上げた、日本映画の黄金時代を彩った作品のセットは、東宝スタジオで具現化されてきました。先人たちが築き上げてきた匠の技術が、脈々と受け継がれています。またテレビ番組やCM、テーマパークの美術など、映画以外の幅広いジャンルにおいても活



躍の場を広げています。

スタジオ内の倉庫には、これまで蓄積してきた1万点を超える襖や扉などの建具類をはじめ、時代劇から戦時中、昭和を感じさせるものまで、ありとあらゆる装飾品や小道具も取り揃えています。美術セットの装飾で使用するだけでなく、外部レンタルも承っています。



『ゴジラ-1.0』©TOHO CO., LTD.



『SP 革命編』©2011フジテレビ/シェイ・ストーム/東宝/ロボット/FNS27社



『ゴジラ FINAL WARS』©TOHO CO., LTD.



『男はつらいよ お帰り寅さん』©2019松竹株式会社



『ノルウェイの森』©2010 「ノルウェイの森」村上春樹/アスミック・エース、フジテレビジョン

TOHO COSTUME

株式会社東宝コスチューム

綿密な時代考証が求められる映画の衣裳。東宝コスチュームでは、スタジオ設立当初から映画・演劇用衣裳の製作を手がけるエンターテインメント・コスチュームのパイオニアです。経験を積み、確かな考証力を培ったスタッフが、作品に適した衣裳を製作します。

また、時代劇から現代劇、SFまで、これまでに製作された衣裳も多数ストックしています。中には、今では手に入りにくい素材でできた衣服やボタンもあり、作品の様々なニーズに対応が可能です。またこれらの衣裳は、レンタルも行っています。作品のクオリティを向上させるためにも、精巧な衣裳は欠かせません。



TOHO Tombo Pictures

TOHO Tombo

ピクチャーズ株式会社

海外作品の日本でのプロダクションサービスを提供する会社として、世界のトップエンターテインメント企業と30年間協業してきた日本に在住するオーストラリア人のプロデューサー、ジョージナ・ポープ氏と共同で2023年3月に設立されました。海外の映画人から日本各地での撮影希望があった場合、撮影場所や日程に合わせて予算を組み、日本人キャストが必要であればキャスティングもを行い、映像制作サービス全般の業務を請け負っています。これまでにアメリカ、イギリス、フランスの会社が製作する作品において映像制作協力を行った実績があります。



TOHOアーカイブ株式会社

東京現像所の映像アーカイブ部門の業務を継承する形で2023年12月事業開始。映画・アニメーション・テレビドラマ・記録映像を中心に、フィルム素材・テープ素材を問わず、映像素材の検査、アーカイブ作業方針の提案、映像素材を修復・保存し、さらに利活用していくための様々なサービスを提供しています。主な業務となるフィルムの修復・保存では、まず元になるフィルムの状態を確認し、有機溶剤を使ってきれいにクリーニング。次にフィルムの映像をデジタル化するスキャニングを行います。

音声もサウンド専用のスキャナでデジタル化し、復元リマスタリングしていきます。今では手に入らな



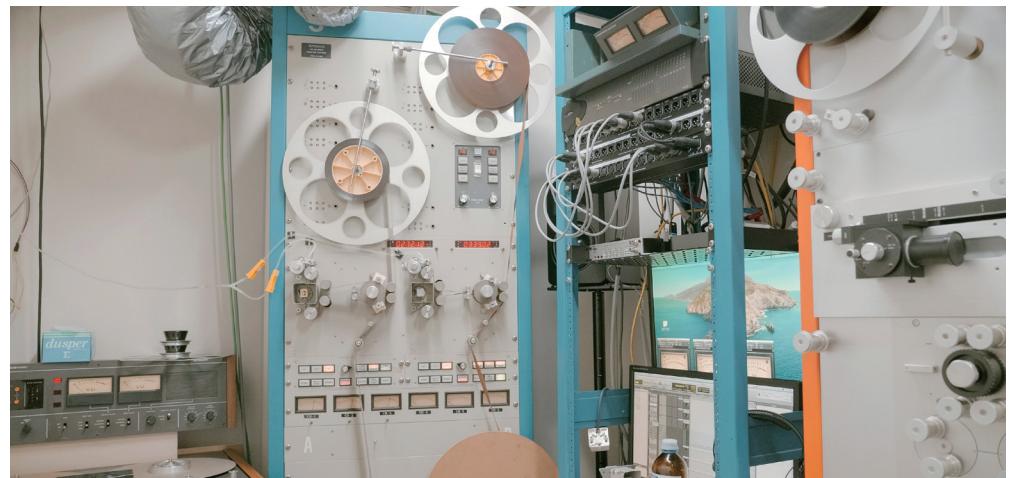
修復前のカット。中央に大きな擦り傷が見える。



修復後のカット。傷もきれいに消去され、全体がクリアに。

い再生機器はサウンドスタジオより譲り受けたものを修理しながら使用しています。映像は公開当時の色合いを最新技術で甦らせ、傷や汚れは手作業で丁寧に修正を行っています。これらの作業を経て、黒澤明監督の『七人の侍』や『ゴジラ』シリーズなど、東宝の貴重な映像遺産ともいべき名作が蘇り海外の映画祭でも上映され好評を博しています。

またフィルムのみならず紙資料のデジタル化も行っています。貴重な古い映画やテレビドラマの脚本には酸性紙が使用されていることが多く、デジタル化に加え脱酸処理を施すことで資料を延命させるサービスも提供しています。



MAKE-UP DIMENSIONS

株式会社メイクアップディメンションズ

特殊メイクアップアーティスト・江川悦子氏が代表を務める会社で、江川氏は多くの映画・配信・テレビ・CM案件で特殊メイクアップを手がける第一人者であり、ハリウッドの特殊メイク技術を本格的に日本へ導入したパイオニアです。所属するスタッフの丁寧なアプローチと確かな技術で、高い評価を得ています。かつては演じるキャストの頭部に特殊メイクを施す場合、シリコンなどの素材を頭部全体に塗って乾



かし、型取りをして石膏型を1週間ほどかけて作っていましたが、現在はキャストの頭部データをスキヤニングしてPCに取り込み、それを2日間ほどかけて3Dプリンターで出力して頭部の型を作っています。キャストに対する肉体的な負担が減り、製作にかかる時間も短縮できる最新技術を活用しています。また、特殊造型物、特殊かつら、スーツ、小道具の製作・レンタルも行っています。

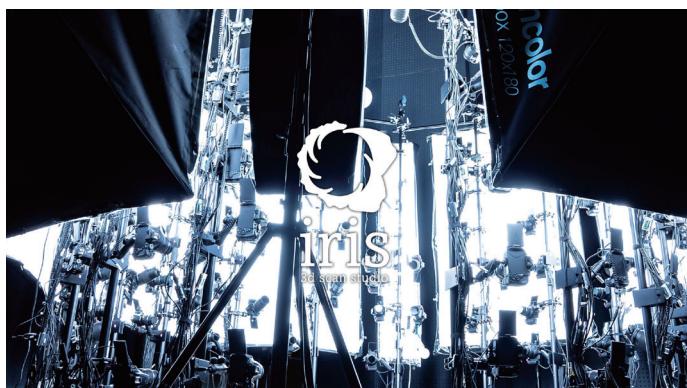


3D SCAN STUDIO iris

3Dスキャンスタジオiris

レスパスピジョン株式会社は2021年7月に3D SCAN STUDIO「iris」を東宝スタジオへ移設、運営を開始しました。モデラー兼VFXチームと専任の撮影スタッフが常駐し、対象者あるいは物を、360度の方向から193台のカメラで撮影し、スキャニングされた映像は、様々なメディアで活用されてい

ます。全身をスキャンするカメラシステムのほかに、顔の部分だけを30台のカメラでスキャンするシステム「phost」も用意。国内はもとより、世界に通じるスキャニング技術が高く評価され、海外のスタッフと連携した仕事が増えています。



THE NEXT STEP TOWARD THE FUTURE

未来へ続く、次の一步

東宝スタジオでは環境に配慮したサステナブルな取り組みとして、2024年度からCO₂を排出しない「24/7カーボンフリー電力」の実現を目指しています。そのために太陽光発電と水素発電を段階的に導入。JERAと連携して太陽光と水素の両方で、東宝スタジオ専用の発電システムを設置しています。水素発電では、袖ヶ浦の発電所敷地内に専用の水素発電装置を設置しました。スタジオへの太陽光発電と水素発電の最新の供給状況は、東宝スタジオのホームページでも隨時確認できます。

2025年8月には、あしなが育英会との取り組みの一環として「東宝スタジオツアー」を実施し、子どもたちにエンタテインメント文化に触れる原体験の機会を提供しました。

現在、国内の撮影所としては初めて託児関連施設の導入に向けて準備を進めており、2025年11月に授乳などに対応する完全個室のベビーケアルーム「mamaro」を設置、12月には託児施設も開設予定です。



ステージスペック及び料金表

ステージスペック

	縦 (m)	横 (m)	高 (m)	面積 (m ²)	坪数
3st	28.9	22.3	9.9	644.5	195
4st	28.9	22.3	8.9	644.5	195
5st	20.1	15.9	8.2	319.6	97
6st	25.6	18.9	8.2	482	146
7st	34.5	27.1	11.3	957	290
8st	41.8	33.8	8.8	1415	429
9st	41.8	33.8	8.8	1415	429
10st	33.3	19.8	8.5	657.7	199
11st	29.3	21.8	9.2	640	194
12st	29.3	21.8	9.2	640	194
スチール	12.6	7.1	4.4	90.1	27

ステージ料金表

	基本料金/日	建込・バラシ/日	時間外/時間
3st	280,000	220,000	35,000
4st	280,000	220,000	35,000
5st	200,000	160,000	25,000
6st	240,000	180,000	30,000
7st	320,000	250,000	40,000
8st	350,000	250,000	40,000
9st	350,000	250,000	40,000
10st	280,000	220,000	35,000
11st	350,000	250,000	40,000
12st	350,000	250,000	40,000
スチール	150,000	100,000	20,000

ポストプロセンター料金表

2025年9月時点

※特に記載が無い場合は施設費のみの価格となり別途人件費が発生します。

<DI作業>

【スクリーン作業】

作業工程	適用	数量	単位	単価
2K_SDRグレーディング	2K_SDRグレーディング	1	日	150,000
2K_SDR本編集	本編集費	1	日	150,000
4K_SDRグレーディング	4K_SDRグレーディング	1	日	200,000
4K_SDR本編集	本編集費	1	日	200,000

【モニター作業】

作業工程	適用	数量	単位	単価
2K/HDグレーディング	2K/HDグレーディング	1	日	100,000
2K/HD本編集	本編集費	1	日	100,000
4K_SDRグレーディング	4K_SDRグレーディング	1	日	150,000
4K_SDR本編集	本編集費	1	日	150,000
4K_HDRグレーディング	4K_HDRグレーディング	1	日	200,000
4K_HDR本編集	本編集費	1	日	200,000

<ビデオ編集>

【編集作業】

作業工程	適用	数量	単位	単価
2K編集室使用	ビデオ編集室使用費（スタジオ費・人件費込）	1	時間	25,000
4K編集室使用	ビデオ編集室使用費（スタジオ費・人件費込）	1	時間	37,500

<音響仕上げ作業>

【劇場作品】

作業工程	適用	数量	単位	単価
ミックス	ダビングステージ1 ※Dolby Atmos	1	日	350,000
	ダビングステージ2 ※7.1ch	1	日	250,000

【ビデオグラム/配信/TV/他】

作業工程	適用	数量	単位	単価
ミックス	M Aルーム ※Dolby Atmos Home	1	日	230,000

【録音施設】

作業工程	適用	数量	単位	単価
アフレコ・ナレーション収録	アフレコステージ	1	日	170,000
効果音収録	フォーリーステージ	1	日	170,000

C O N T A C T

アクセス

住所

〒157-8561 東京都世田谷区成城一丁目4番1号

電車でお越しの方

小田急線「成城学園前」駅南口より徒歩10分

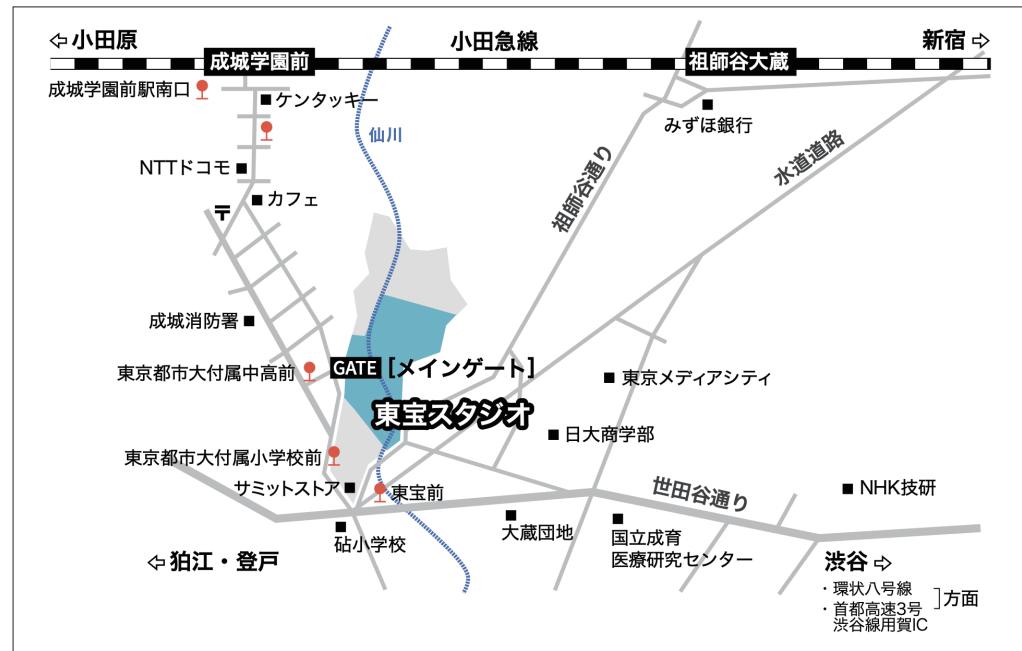
バスでお越しの方

成城学園前駅南口より「渋24」か「玉07」で
「東京都市大付属中高前」もしくは
「東京都市大付属小学校前」で下車 徒歩2分

車でお越しの方

首都高速用賀インターより10分

※駐車場スペースには限りがあるため、
お車で来所される際は事前に担当者までご確認ください。



お問い合わせ

連絡先

TOHOスタジオ株式会社

企画制作部	03-3749-2141
スタジオ営業部	03-3749-2121
ポストプロセンター	03-3749-2115
プロパティ部	03-3749-2125
管理部	03-3749-4121(代表番号)

株式会社東宝映像美術

美術製作	03-3749-2123
装飾	03-3749-2116
小道具レンタル	03-3749-3293
建具レンタル	03-3749-2119

株式会社東宝コスチューム

衣装レンタル	03-3749-4133
--------	--------------

TOHOアーカイブ株式会社

営業部	03-6411-0240
-----	--------------

TOHO Tomboピクチャーズ株式会社

03-6411-1980

株式会社ドラゴンフライエンタテインメント

03-6280-7769

DJファクトリー

050-3138-4008

株式会社メイクアップディメンションズ

03-5727-0775

3Dスキャンスタジオiris

080-7693-6767

【東宝スタジオ 構内案内図】

TOHOスタジオ株式会社

〒157-8561 東京都世田谷区成城1-4-1

* 東宝スタジオの出入り口はメインゲートのみとなります。
車両・歩行者共に24時間通行可能です。
近隣住民へ御配慮いただきながらご通行のほどよろしくお願ひします。



2025年10月1日 現在